

---

# 令和 7 年度 伊賀市物価高騰対策事業

---

令和 8 年 1 月緊急会議補正分

三重県伊賀市

# かがやけ！くらし応援パッケージ①

## 生活者

「かがやけ！くらし商品券」 過去最大100%のプレミア付与  
住民税非課税世帯等へ「かがやけ！くらし商品券」を支給 **4.4億円**

## 生活者・事業者

水道の基本料金 6 か月無料 ※令和 8 年度当初予算（予定） **2.2億円**

## 通学者

通学定期券及び回数券の購入費 1 / 2 を助成 **0.7億円**

## こども

こども 1 人当たり 2 万円を支給 ※12月定例会議追加補正 **2.3億円**

## 事業者

事業者の光熱費等料金を支援  
※対象事業者：福祉施設、医療機関、伊賀鉄道 **1.4億円**

# かがやけ！くらし応援パッケージ②

R7.4月

12月

R8.1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

R9.3月

R8.3月から申請受付

プレミアム付き商品券  
「かがやけ！くらし商品券」

R8.4月中旬支給

住民税非課税世帯等へ  
「かがやけ！くらし商品券」

R8.4月～9月分

水道基本料金免除

※R8当初予算（予定）

R8.4月有効分から

通学定期券等助成

R8.1月末から

子育て応援手当

※12月定例会議追加補正

R7.4月～R8.3月分を対象

福祉施設、医療機関の光熱費等支援

R8.4月～R9.3月分を対象

伊賀鉄道の光熱費等支援

切れ目のない支援で  
市民の皆様の生活を守り  
地域内の経済循環を促します！

# 推奨事業メニュー

---

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| ① 商工振興経費             | ・ ・ ・ 商工労働課   |
| ② 物価高騰支援事業（低所得者世帯対象） | ・ ・ ・ 生活支援課   |
| ③ 公共交通利用者支援事業        | ・ ・ ・ 公共交通課   |
| ④ 事業者等安定運営支援事業       | ・ ・ ・ 障がい福祉課  |
| ⑤ 事業者等安定運営支援事業       | ・ ・ ・ 介護高齢福祉課 |
| ⑥ 私立保育所等運営支援事業       | ・ ・ ・ 保育幼稚園課  |
| ⑦ 医療機関運営支援事業         | ・ ・ ・ 医療福祉政策課 |
| ⑧ 伊賀鉄道活性化促進事業        | ・ ・ ・ 公共交通課   |

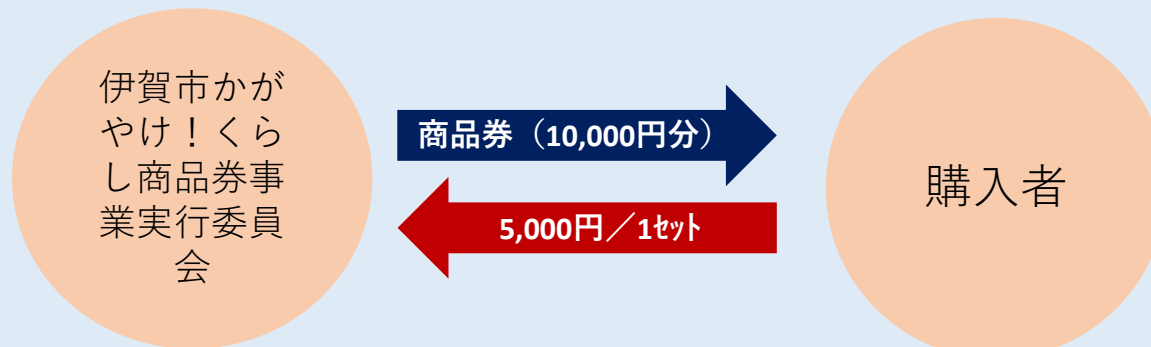
# ①商工振興経費（商工労働課 22-9669）

【概要】 物価高騰の影響を受ける生活者や事業者に対して、消費活動の喚起による地域経済の活性化に寄与することを目的に「かがやけ！くらし商品券」事業を実施する。

【事業費】 プレミアム付商品券事業委託料 342,064千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分） 342,064千円）

## 【内 容】

- 【商品券の内容】 伊賀市内の店舗、事業所等で使える商品券  
1セット 1,000円券×10枚（全店共通券 4枚、地元専用券 6枚）
- 【販売価格等】 1セット 5,000円（市民1人につき2セットまで購入可能）
- 【プレミアム率】 100%（1セットにつき5,000円の購入に対して5,000円を加算）
- 【販売総数】 63,000セット
- 【購入対象】 購入申し込み時点で伊賀市に住所を有する方
- 【購入方法】 ウェブ又は往復はがきによる応募（応募多数の場合は抽選）
- 【使用可能店舗】 市内の店舗、事業所等のうち取扱店として登録された店舗等
- 【市内循環額】 約6億3千万円（うちプレミアム分 3億1千5百万円）
- 【購入申込時期】 令和8年3月頃（予定）
- 【販売開始時期】 令和8年4月中旬（予定）



### 商品券1セットの構成 （1セット10,000円）

地元専用券 1,000円	
地元専用券 1,000円	
地元専用券 1,000円	全店共通券 1,000円
地元専用券 1,000円	全店共通券 1,000円
地元専用券 1,000円	全店共通券 1,000円
地元専用券 1,000円	全店共通券 1,000円

販売元：伊賀市かがやけ！くらし商品券事業  
実行委員会

## ②物価高騰支援事業（低所得者世帯対象）（生活支援課 22-9674）

**【概要】** 物価高騰の影響を受ける住民税非課税世帯等に対し、⑧商工振興経費（14ページ）で実施する「かがやけ！くらし商品券」を市が購入し、支給する。

**【事業費】** 消耗品費 75,588千円 システム開発委託料 6,600千円など 合計93,123千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）93,123千円）

### 【内 容】

#### ●支援対象（下記①②を満たす世帯の世帯主）

- ①令和7年12月1日時点で伊賀市に住民登録がある世帯
- ②令和7年度住民税非課税世帯の世帯主及び住民税均等割のみ課税世帯

#### ●支援内容

1世帯当たり「かがやけ！くらし商品券」1万円分を支給

#### ●支給方法

対象世帯へ郵送による。



## ③公共交通利用者支援事業（公共交通課 22-9663）

【概要】 物価高騰の影響を受ける家計への支援として、鉄道（伊賀鉄道を除く）・バス等の公共交通機関を通学定期券等により利用する市民に対し助成を行う。

【事業費】 公共交通通学定期券購入費重点支援助成金 71,493千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）71,493千円）

### 【内 容】

#### ●助成対象

通学定期券等により公共交通を利用する伊賀市民

#### ●対象となる通学定期券等

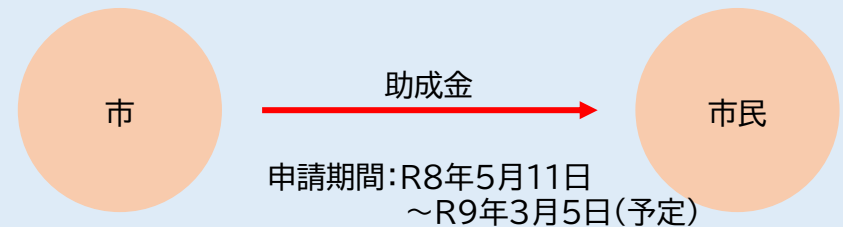
- ・有効開始日が、令和8年4月1日以降で、R9年3月5日までに購入した通学定期券及び通学用回数券。ただし、有効期間が令和7年度から令和8年度に期間がまたがる通学定期券については、令和8年4月1日以降の有効期間分について助成対象とする。  
（※伊賀鉄道の区間分は「伊賀鉄道通学定期券等購入費助成金」と重複するため除く）
- ・新規ICOCA通学定期券を購入した際のデポジット（500円）（※伊賀鉄道定期券でも可）

#### ●助成額

定期券及び回数券：購入費の1／2（100円未満切捨）  
デポジット（500円）：全額

#### ●申請受付期間

令和8年5月11日～令和9年3月5日まで（予定）



## ④事業者等安定運営支援事業（障がい福祉課 22-9657）

【概要】 物価高騰の影響を受ける障害福祉サービス事業者等の負担軽減を図るため、光熱費やガソリン等の燃料費及び食材費等に対し支援を行う。

【事業費】 障害福祉サービス事業所等安定運営支援金 13,788千円 消耗品費 100千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）13,888千円）

### 【内 容】

#### ●支援対象

障害福祉サービス事業者等における交付対象期間の電気代・ガス代・食材費・燃料代（消費税及び地方消費税を除く）価格上昇相当分

※サービス提供等事業運営している事業所…98事業所

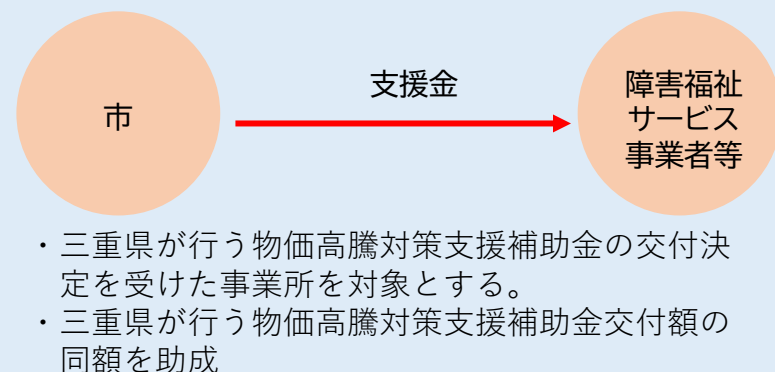
- ・入居・入所系施設
- ・通所系事業所
- ・相談支援事業所
- ・訪問系事業所

#### ●対象期間

令和7年4月から令和7年12月までの9か月間

#### ●支援額

物価等高騰分のうち、他機関が交付する物価高騰対策支援補助金等を除いた金額の一部（予定）





## ⑤事業者等安定運営支援事業（介護高齢福祉課 26-3939）

【概要】 物価高騰の影響を受ける介護保険サービス事業者等の負担軽減を図るため、光熱費やガソリン等の燃料費及び食材費等に対し支援を行う。

【事業費】 介護保険サービス事業者等安定運営支援金 68,340千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）68,340千円）

### 【内 容】

#### ●支援対象

介護サービス事業所等における交付対象期間の電気代・ガス代・食材費・燃料費（消費税及び地方消費税を除く）の価格上昇相当分

※サービス提供等事業運営している事業所…169事業所

- ・入居・入所系施設
- ・通所系事業所
- ・訪問系事業所



#### ●対象期間

令和7年4月から令和7年12月までの9か月間

- ・三重県が行う物価高騰対策支援補助金の交付決定を受けた事業所を対象とする。
- ・三重県が行う物価高騰対策支援補助金交付額の同額を助成

#### ●支援額

物価等高騰分のうち、他機関が交付する物価高騰対策支援補助金等を除いた金額の一部（予定）

## ⑥私立保育所等運営支援事業（保育幼稚園課 22-9655）

【概要】 物価高騰の影響を受ける私立保育園、私立幼稚園及び認定こども園の負担を軽減するため、事業者に対し、光熱費等の一部を支援する。

【事業費】 私立保育所等運営支援金 6,653千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）6,653千円）

### 【内 容】

- 支援対象 ①電気料金、②ガス料金の価格上昇相当分（令和7年4月から令和8年3月まで）  
③送迎バス燃料費の価格上昇相当分（令和7年4月から令和7年11月まで）
- ・ 社会福祉法人伊賀市社会事業協会 13施設
  - ・ 学校法人白鳳幼稚園 1施設
  - ・ 学校法人廣瀬学園 認定こども園 青山よさみ幼稚園 1施設
  - ・ 社会福祉法人名張育成会 大山田こども園 1施設

●支援金額 各項目ごとに単価を設定し、価格上昇相当分を次のとおり算出

項目	単価・単位	算式(単価に使用量を乗じて得た額の小数点以下を切り捨てる)
①電気料金	3.38円/1kWh	3.38円/1kWh × 令和7年4月から令和8年3月までの使用量
②ガス料金 (都市ガス) (LPガス)	34.72円/1㎡ 1,454.90円/10㎡	34.72円/1㎡ × 令和7年4月から令和8年3月までの使用量 1,454.90円/10㎡ × 令和7年4月から令和8年3月までの使用量(/10㎡)
③送迎バス (ガソリン)	25.90円/1L	25.90円/1L × 令和7年4月から令和7年11月までの使用量
(軽油)	20.50円/1L	20.50円/1L × 令和7年4月から令和7年11月までの使用量

## ⑦医療機関運営支援事業（医療福祉政策課 26-9705）

【概要】 物価高騰の影響を受ける病院及び有床診療所の負担軽減を図るため、光熱費等に対し支援を行う。

【事業費】 医療機関運営支援金 32,935千円  
※うち、上野総合市民病院（病院事業会計）への繰出金 18,771千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）32,935千円）

### 【内 容】

#### ●支援対象

市内の病床を有する医療機関（休棟・休床分を除く）…6 医療機関

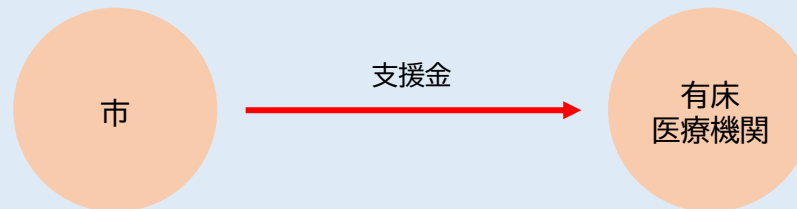
#### ●対象期間

令和7年4月から令和7年12月までの9か月間

#### ●支援額

三重県が実施する物価高騰支援の基準に基づき、支援金の上乗せ支援（補助単価の1/2補助）

公立病院は県支援金の対象外であることから、公立病院については補助単価に基づき支援



## ⑧伊賀鉄道活性化促進事業（公共交通課 22-9663）

【概要】 電力料金高騰の影響を受ける伊賀鉄道に対し、鉄道の運営に係る電力料金高騰分について支援を行う。

【事業費】 伊賀鉄道電力料金高騰対策助成金 14,136千円  
（財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）14,136千円）

### 【内 容】

- 助成対象 伊賀鉄道伊賀線の営業に要した電力料金の高騰分に対して助成
- 助成額  $(\text{当該月の電力料金単価 (kWh)} - \text{基準単価} 17.3\text{円/kWh}) \times \text{当該月の電力使用量}$   
※基準単価17.3円/kWh…R1年度の電力料金の平均単価
- 対象期間 令和8年4月～令和9年3月使用分の電力

